

会社は、現在のコロナの危機的状況に鑑み、 妊婦さんを「原則、自宅待機」にするべきです！

現在県内に発令されている

「緊急事態宣言」や、妊婦の身体やお腹の中にある大切な命へのリスクを考え、会社に

“妊婦さんは自宅待機にするべき”

と訴えました。他の職場を見ても基本的に妊婦さんは自宅待機となっている箇所がほとんどです。



会社は「業務がある以上は出てきてもらう。不安があれば医師の診断書を貰って無給で休んでもらって構わない。千葉運輸区は事務の業務量のひっ迫で超勤がかさんだ時期があり、週1~2回程度に分散して出勤してもらっている」と回答していますが、出勤する事で感染リスクは高まりますし、事務の仕事がひっ迫したと主張しますが、それは**“事務を1人体制”にした会社の施策の責任において現在の状況を考えるべきです。**それが理由で妊婦を出勤させ、万一の事を考えれば会社の責任問題に発展しかねません！

先日、千葉県柏市で30代の妊娠29週の妊婦さんがコロナに感染し、搬送先の病院が見つからず自宅で早産、必要な処置がなされず赤ちゃんが亡くなるという悲しいニュースが報道されました。



通常の妊娠生活とはリスクは格段に大きく、体力的にも精神的な面を考えても、むしろ会社全体として妊婦さんと大切な命を守るために、自宅待機とすることを求めます！

**職場で働くみなさん！！決して他人事ではありません！！
安心したマタニティライフを過ごしてもらうためにも、会社は「命を最優先」に考えた判断を！！**